グリーンビレッジ入来

ダイナミックな勾配屋根のまちなみ
薩摩川内市の既成市街地からほど遠くない山麓。温泉と湧水がある緩やかな南下がりの斜面地。
歩車共存型の団地内道路とせせらぎのある歩行者路、住棟アプローチをかねた路地により歩行者動線をネットワークしている。通風性の配慮、続き間の採用など気候風土に配慮した平面計画とした。住民同士のふれあいの場となることを期待し、玄関周りに半屋外空間を充実させるとともに、共同浴場のある集会施設を設けた。ダイナミックな勾配屋根をもつ２階建と平屋の組合せた住棟デザインにより、低層でありながら変化のある特徴的な景観を生み出している。

所在地	鹿児島県薩摩川内市入来町
発注者	鹿児島県、旧入来町（現在、薩摩川内市）
用途	公営住宅、特定公共賃貸住宅
構造・規模	木造、地上１，２階・50戸（県営30戸、市営20戸）
竣工年	1998

©ICHIURA HOUSING & PLANNING